

農林水産省共通申請サービス（eMAFF）入力要領（借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書）

eMAFFの入力フォームは個人/法人・団体で共通のため、必要な部分のみ入力してください。

何を入力すればよいか不明な場合は、必須項目と入力可能な項目のみ入力し、ご申請ください。

提出先の金融機関が未定の方や、ご自身が利用できるか不明な方、利用可能な資金がいずれか不明な方は、eMAFF内の手続の「資金制度の照会・借入相談」を利用し、所在地の最寄りの公庫支店や懇意の金融機関にご相談ください。

Excelシートの取込みについて

【別紙1の(1)個人】又は【別紙1の(2)法人・団体】をeMAFFに取込むことが可能です。

取込みたいシートの名称を、【別紙1の(1)個人】などから、【シート】に変更してください。

eMAFF内の取込み用の項目にファイルをアップロードしてください。アップロードしたファイルは保存されないため、5カ年収支計画の提出が必要な場合などは別項目にアップロードして保存してください。

ファイル名・セルの位置を変更するとeMAFFに取込みできません。

審査者がExcelシートを代理で登録し申請することも可能ですので、お困りの場合などは審査者にご連絡ください。

「提出先」・「個人情報の取扱いに関する同意」はeMAFFに取込まれない項目です。eMAFF内で改めて入力してください。

色付きセルを、以下を参考に入力してください。入力後、色がなくなります。

項目の選択肢や注意点は以下のとおりです。

選択肢

提出先（地域レベル）	「県内地域」「都道府県」のいずれかを選択できます。 「県内地域」を選択すると、提出先（地域名）にeMAFFに参加している公庫以外の金融機関が表示されます。 「都道府県」を選択すると、提出先（地域名）に公庫支店が表示されます。
提出先（地域名）	提出先（地域レベル）の選択によって一覧が変化します。 提出先（地域レベル）で「県内地域」を選択した場合：eMAFFに参加している公庫以外の金融機関 提出先（地域レベル）で「都道府県」を選択した場合：公庫支店一覧
借入希望制度資金	公庫資金（スーパーL資金） 公庫資金（青年等就農資金） 公庫資金（経営体育成強化資金） 公庫資金（農業改良資金） その他（複数資金を同時に利用する場合など） 農業近代化資金（ ） 農業近代化資金はeMAFFに取込めません
クイック融資	希望する、希望しない
農業信用基金協会保証	希望する、希望しない
認定農業者	認定農業者、認定新規就農者、どちらでも無い
常時飼養家畜	成牛、繁殖雌牛、肥育牛、繁殖雌豚、肥育豚、成鶏、馬、羊、やぎ、うずら、毛皮獣、ミツバチ、その他
農業共済への加入	加入済（今後加入予定を含む）、未加入（加入予定なし）
収入保険への加入	加入済（今後加入予定を含む）、未加入（加入予定なし）
法人化の意向 （法人・団体は入力不要）	意向あり（検討したい場合を含む）、意向なし
生産規模単位	a、ha、㎡、頭、羽、千羽、本・ビン、箱
出荷量単位	kg、t、千本、千鉢、千球、頭、羽、千羽

注意点

文字入力 品目例は右のとおり	米、トマト（露地）、りんご、肉豚、肥育牛（黒毛）、生乳、… 品目例シートも参考にすること
数字入力	整数をカンマ（,）なしで入力 例：145,000（千円） 145000（千円）
決算期・年月入力	半角数字と半角スラッシュ（/）で西暦を日付まで入力 例：2021年12月期 2021/12/31
数式あり	入力不要

別紙1の(1)(個人用)(第3の1関係)(eMAFF取込み用)

借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書 (個人)

御中

提出する窓口機関名を記載。

(留意事項)
本様式の記載事項が含まれている書類が別途ある場合は、
『別紙のとおり』等と記載して、別途書類を添付する方法等の方
法を採っても差し支えない。

申請日 _____
郵便番号 _____
住所 _____
電話番号 _____
フリガナ _____
氏名 _____
生年月日 _____

1 計画期間 (直近期(注1): _____ 期) _____ 期(計画1年目)(注2) ~ _____ 期(計画5年目(目標年))

(注1)直近期は、直近の申告済の青色申告・白色申告の決算期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は空白で可)。

(注2)計画1年目は、直近期の翌期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は、1期目の決算期を記載)。

決算期は期末の年月日を入力してください。(例:2022年12月期 2022/12/31)

2 借入希望額・借入制度資金等

ア 制度資金借入希望額(合計) _____ 千円

イ 借入希望制度資金(注3) _____ (農業近代化資金、公庫資金、どの資金でも可)

ウ クイック融資(注3・4) _____ (希望する、希望しない)

エ 農業信用基金協会保証(注3) _____ (希望する、希望しない)

(注3)リストから該当する選択肢を選択すること

(注4)クイック融資は、対象資金や対象者に一定の要件があるため事前に窓口機関に確認の上、該当する項目にチェックをすること

3 認定状況・労働力・経営規模等

ア 認定農業者・認定新規就農者 _____ (認定農業者、認定新規就農者、どちらでも無い)

イ 労働力

家族従事者(農業後継者は、備考欄にその旨を記入)				
続柄	年齢 (歳)	農業従事日数(日)		備考
		現状	目標年	

従業員数(家族従事者除く)		
雇用形態	現状	目標年
常時雇用 (実人数)	人	人
臨時雇用 (パート・アルバイト) (延べ人数)	人	人

ウ 経営規模の現況

田 (うち借地)	a	(a)
畑 (うち借地)	a	(a)
樹園地 (うち借地)	a	(a)
採草放牧地(うち借地)	a	(a)
施設面積	棟		m ²
常時飼養家畜	種類		頭・羽

エ その他

農業共済への加入 _____
(加入済(今後加入予定を含む)、未加入(加入予定なし))

収入保険への加入 _____
(加入済(今後加入予定を含む)、未加入(加入予定なし))

法人化の意向 _____
(意向あり(検討したい場合を含む)、意向なし)

個人情報に関する同意書

個人情報については、次の範囲内で同意します。

1 利用目的

個人情報については、本借入に係る借入手続、事後管理、利子助成手続、保証手続及び法人化を含む経営能力向上に必要な情報提供・指導・助言のために利用します。また、農林水産省経営局から農業者向け制度資金運営に関する調査のための情報提供の要請があった場合には、氏名・法人名、既往借入金融機関名、取引先名等の個人が特定される事項及びそのおそれのある事項を除き要請に応じることがあります。

2 個人情報の管理・提供

頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。

頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

個人情報の取扱いについて同意する

4 事業計画

ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。)

農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。

イ 投資計画・資金計画

[金額単位:千円]

	投資計画					資金計画			
	実施年	種類	数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金
						制度資金	その他		
1									0
2									0
3									0
4									0
5									0
合計							0	0	0

資金計画のうち借入金の内訳

[金額単位:千円]

該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予定) (うち据置期間)
						年()年)
						年()年)
						年()年)
						年()年)
						年()年)

(注5)投資計画・資金計画に対応した を記載。同一の の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は同一の を記載した上でそれぞれ記載する。

借入時期は年月日で入力してください。(例:2022年8月頃 2022/8/1)

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

区分	直近実績(農業部門)(注6)		目標年(農業部門)	
	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目
品目				
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()
収入金額	千円	千円	千円	千円

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

[金額単位:千円]

区分	直近実績(注7・8)			目標年(注7)		
	計	農業	農外	計	農業	農外
収入			0			0
支出			0			
うち減価償却費			0			
所得(-)	0	0	0	0		
家計費等		農業所得割合 (農業所得/所得計)				
償還財源(+ -)	0			0		
償還元金			%			
既往総借入金残高						
預貯金残高						

(注7)・各種経営安定対策等の農業経営に関する受取金等は農業収入に含め、年金、祝金等は農外収入に含めること。

・所得は、青色申告の場合は各種引当金・準備金等考慮前の差引金額を、白色申告の場合は、専従者控除前の所得金額を記載。

・償還元金は、農業以外の借入金も含めること。

(注8)特別の事情があるときは、既往総借入金残高・預貯金残高を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

[添付書類]最近3か年の青色申告書、白色申告書、農協の組合員勘定、貸借対照表、損益計算書等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出)

【収支計画例(個人)】(注)各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

[金額単位:千円]

		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
農業粗収入			0	0	0	0	0	0	
記入例 水 稲	生産規模	a							
	生産量	kg							
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
	生産規模								
	生産量								
	収入金額								
作業受託収入									
その他()									
農業経営費			0	0	0	0	0	0	
原材料費									
施設・機械費									
減価償却費									
出荷販売経費									
雇用労賃									
支払利息									
支払地代									
その他									
農業所得			0	0	0	0	0	0	
農外所得									
年金被贈等									
農家総所得			0	0	0	0	0	0	
家計費									
租税公課									
償還財源			0	0	0	0	0	0	
償還元金									
差引余剰				0	0	0	0	0	
施設・機械等の設備投資									
農業負債(短期)									
農業負債(長期)									
農外負債									
負債合計				0	0	0	0	0	

(注1)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

(注2)特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直前期の前期の実績を記入しても差し支えない。

別紙1の(2)(法人・団体用)(第3の1関係)(eMAFF取込み用)

借入申込希望書 兼 経営改善資金計画書 (法人・団体)

御中

提出する窓口機関名を記載。

(留意事項)
本様式の記載事項が含まれている書類が別途ある場合は、別紙のとおり等と記載して、別途書類を添付する方法等の方法を探っても差し支えない。

申請日
郵便番号
住所
電話番号
フリガナ
法人・団体名
フリガナ
代表者
生年月日

1 計画期間 (直近期(注1): 期) 期(計画1年目)(注2) ~ 期(計画5年目(目標年))

(注1)直近期は、直近の申告済の青色申告・白色申告の決算期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は空白で可)。

(注2)計画1年目は、直近期の翌期を記載(経営開始後決算を迎えていない場合は、1期目の決算期を記載)。

決算期は期末の年月日を入力してください。(例:2022年12月期 2022/12/31)

2 借入希望額・借入制度資金等

ア 制度資金借入希望額(合計) 千円
イ 借入希望制度資金(注3) (農業近代化資金、公庫資金、どの資金でも可)
ウ クイック融資(注3・4) (希望する、希望しない)
エ 農業信用基金協会保証(注3) (希望する、希望しない)

(注3)リストから該当する選択肢を選択すること

(注4)クイック融資は、対象資金や対象者に一定の要件があるため事前に窓口機関に確認の上、該当する項目にチェックをすること

3 認定状況・労働力・経営規模等

ア 認定農業者・認定新規就農者 (認定農業者、認定新規就農者、どちらでも無い)

イ 法人・団体の概要

Table with columns: 設立年月日, 資本金 (千円), 構成戸数 (戸), 構成員氏名, 年齢 (歳), 役職担当, 出資口数, 農業従事日数(日) (現状, 目標年), 従業員数 (雇用形態, 現状, 目標年) (常時雇用(実人数), 臨時雇用(パート・アルバイト)(延べ人数)).

ウ 経営規模の現況

Table with columns: 田 (うち借地), 畑 (うち借地), 樹園地 (うち借地), 採草放牧地 (うち借地), 施設面積 (棟, m^2), 常時飼養家畜 (種類, 頭・羽).

エ その他

農業共済への加入 (加入済(今後加入予定を含む)、未加入(加入予定なし))
収入保険への加入 (加入済(今後加入予定を含む)、未加入(加入予定なし))

個人情報に関する同意書

個人情報については、次の範囲内で同意します。

1 利用目的

個人情報については、本借入に係る借入手続、事後管理、利子助成手続、保証手続及び法人化を含む経営能力向上に必要な情報提供・指導・助言のために利用します。また、農林水産省経営局から農業者向け制度資金運営に関する調査のための情報提供の要請があった場合には、氏名・法人名、既往借入金融機関名、取引先名等の個人が特定される事項及びそのおそれのある事項を除き要請に応じることがあります。

2 個人情報の管理・提供

頂いた情報の管理にあたっては、個人情報の保護に関する法律その他の法令の個人情報の保護に関する規定を遵守します。
頂いた情報については、法令に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な関係機関以外に提供されることはありません。

個人情報の取扱いについて同意する

4 事業計画

ア 事業計画概要(経営改善を図るための方策を具体的に記載。)

農業改良資金の借入を希望する場合、新作物、流通加工分野、新技術に係る取組内容についても記載。
--

イ 投資計画・資金計画

[金額単位:千円]

実施年	投資計画				資金計画			
	種類	数量	規模・能力	必要額	借入金		補助金	自己資金
					制度資金	その他		
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
合計						0	0	0

資金計画のうち借入金の内訳

[金額単位:千円]

該当計画 (注5)	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期(予定)	借入額(予定)	償還期間(予定) (うち据置期間)
						年()年)
						年()年)
						年()年)
						年()年)
						年()年)

(注5)投資計画・資金計画に対応した を記載。同一の の投資計画・資金計画に対し、複数の金融機関からの借入や借入条件が異なる複数の借入を利用する等の場合は、同一の を記載した上でそれぞれ記載する。

借入時期は年月日で入力してください。(例:2022年8月頃 2022/8/1)

ウ 収支実績・計画(収支計画を作成する場合は、本項目は省略可)

区分	直近実績(農業部門)(注6)		目標年(農業部門)	
	主要第一品目	主要第二品目	主要第一品目	主要第二品目
品目				
生産規模(単位)(注6)	()	()	()	()
生産量(単位)(注6)	()	()	()	()
収入金額	千円	千円	千円	千円

(注6)品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

[金額単位:千円]

区分	直近実績(注7)		目標年	
	計	農業 / 農外	計	農業 / 農外
売上		0		0
売上原価				
うち減価償却費				
売上総利益(-)	0		0	
販売管理費				
うち減価償却費				
営業利益(-)	0		0	
経常利益				
税引後当期利益				
償還財源(+)	0	農業売上割合 (農業売上/売上計)	0	
償還元金		%		
既往総借入金残高				
資本(純資産)				

(注7) 特別の事情があるときは、既往総借入金残高・資本(純資産)を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

[添付書類] 最近3ヵ年の決算書(附属明細書を含む)等(ただし、経営実績が3期に満たない場合には、経営実績分の書類提出で可)

〔収支計画例(法人・団体)〕 (注) 各金融機関の所定様式を使用しても差し支えない。

〔金額単位:千円〕

		単位 (注1)	直近実績 (注2)	計画1年目	計画2年目	計画3年目	計画4年目	計画5年目 (目標年)	備考
売上			0	0	0	0	0	0	
記入例 水 稲	生産規模	a							
	生産量	kg							
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
	生産規模								
	生産量								
	売上高								
その他()									
売上原価			0	0	0	0	0	0	
期首商製品棚卸高									
当期商品仕入高									
当期製品製造原価			0	0	0	0	0	0	
	材料費								
	労務費								
	賃借料								
	その他経費								
	(うち減価償却費)								
期末商製品棚卸高									
売上総利益			0	0	0	0	0	0	
販売費・一般管理費			0	0	0	0	0	0	
	役員報酬								
	その他人件費								
	出荷販売経費								
	減価償却費								
営業利益			0	0	0	0	0	0	
営業外利益									
営業外費用									
	支払利息								
経常利益			0	0	0	0	0	0	
特別利益									
特別損失									
税引前当期利益			0	0	0	0	0	0	
法人税等充当額									
税引後当期利益			0	0	0	0	0	0	
償還財源			0	0	0	0	0	0	
償還元金									
差引余剰				0	0	0	0	0	
施設・機械等の設備投資									
農業負債(短期)									
農業負債(長期)									
農外負債									
負債合計			0	0	0	0	0	0	

(注1) 品目に合わせて、生産規模(例:a,m,頭,千羽)・生産量(例:kg,t,千本,千鉢,頭,羽)の単位を記載。

(注2) 特別の事情があるときは、負債の欄を除き、直近実績欄に直近期の前期の実績を記入しても差し支えない。

品目名	出荷量	単位	生産規模	生産規模単位
米	生産量	t	作付面積	a
小麦	生産量	t	作付面積	a
六条大麦	生産量	t	作付面積	a
ビール麦(二条大麦)	生産量	t	作付面積	a
裸麦	生産量	t	作付面積	a
そば	生産量	t	作付面積	a
その他穀類	生産量	t	作付面積	a
大豆	生産量	t	作付面積	a
小豆	生産量	t	作付面積	a
いんげん	生産量	t	作付面積	a
らっかせい	生産量	t	作付面積	a
その他豆類	生産量	t	作付面積	a
かんしょ	生産量	t	作付面積	a
ばれいしょ	生産量	t	作付面積	a
だいこん	生産量	t	作付面積	a
かぶ	生産量	t	作付面積	a
にんじん	生産量	t	作付面積	a
ごぼう	生産量	t	作付面積	a
れんこん	生産量	t	作付面積	a
さといも	生産量	t	作付面積	a
やまのいも	生産量	t	作付面積	a
にんにく	生産量	t	作付面積	a
らっきょう	生産量	t	作付面積	a
根しょうが	生産量	t	作付面積	a
その他根菜類	生産量	t	作付面積	a
はくさい	生産量	t	作付面積	a
キャベツ	生産量	t	作付面積	a
ほうれんそう	生産量	t	作付面積	a
ねぎ	生産量	t	作付面積	a
たまねぎ	生産量	t	作付面積	a
こまつな	生産量	t	作付面積	a
しゅんぎく	生産量	t	作付面積	a
チンゲンサイ	生産量	t	作付面積	a
つけな	生産量	t	作付面積	a
ナバナ	生産量	t	作付面積	a
にら	生産量	t	作付面積	a
花みょうが	生産量	t	作付面積	a
ふき	生産量	t	作付面積	a
みつば	生産量	t	作付面積	a
レタス	生産量	t	作付面積	a
セルリー	生産量	t	作付面積	a
カリフラワー	生産量	t	作付面積	a
ブロッコリー	生産量	t	作付面積	a
アスパラガス	生産量	t	作付面積	a
パセリー	生産量	t	作付面積	a
非結球レタス	生産量	t	作付面積	a
水わさび	生産量	t	作付面積	a
たけのこ	生産量	t	作付面積	a
その他葉茎菜類	生産量	t	作付面積	a
なす	生産量	t	作付面積	a
トマト	生産量	t	作付面積	a
きゅうり	生産量	t	作付面積	a
かぼちゃ	生産量	t	作付面積	a
ピーマン	生産量	t	作付面積	a
オクラ	生産量	t	作付面積	a
さやえんどう	生産量	t	作付面積	a
えだまめ	生産量	t	作付面積	a
さやいんげん	生産量	t	作付面積	a

スイートコーン	生産量	t	作付面積	a
未成熟そらまめ	生産量	t	作付面積	a
いちご	生産量	t	作付面積	a
すいか	生産量	t	作付面積	a
メロン	生産量	t	作付面積	a
その他の果菜類	生産量	t	作付面積	a
その他の野菜	生産量	t	作付面積	a
みかん	生産量	t	作付面積	a
なつみかん	生産量	t	作付面積	a
はっさく	生産量	t	作付面積	a
いよかん	生産量	t	作付面積	a
ネーブルオレンジ	生産量	t	作付面積	a
その他かんきつ類	生産量	t	作付面積	a
りんご	生産量	t	作付面積	a
ぶどう	生産量	t	作付面積	a
日本なし	生産量	t	作付面積	a
西洋なし	生産量	t	作付面積	a
もも	生産量	t	作付面積	a
すもも	生産量	t	作付面積	a
おうとう	生産量	t	作付面積	a
うめ	生産量	t	作付面積	a
びわ	生産量	t	作付面積	a
かき	生産量	t	作付面積	a
くり	生産量	t	作付面積	a
キウイフルーツ	生産量	t	作付面積	a
パインアップル	生産量	t	作付面積	a
その他果実	生産量	t	作付面積	a
きく	生産量	千本	施設面積	m ²
カーネーション	生産量	千本	施設面積	m ²
ばら	生産量	千本	施設面積	m ²
ゆり	生産量	千本	施設面積	m ²
スターチス	生産量	千本	施設面積	m ²
トルコギキョウ	生産量	千本	施設面積	m ²
洋ラン類	生産量	千本	施設面積	m ²
宿根かすみそう	生産量	千本	施設面積	m ²
ガーベラ	生産量	千本	施設面積	m ²
チューリップ	生産量	千本	施設面積	m ²
花木類(切り枝)	生産量	千本	施設面積	m ²
その他切り花類	生産量	千本	施設面積	m ²
ゆり球根	生産量	千球	施設面積	m ²
チューリップ球根	生産量	千球	施設面積	m ²
その他球根類	生産量	千球	施設面積	m ²
シクラメン	生産量	千鉢	施設面積	m ²
観葉植物	生産量	千鉢	施設面積	m ²
花木類(鉢物)	生産量	千鉢	施設面積	m ²
その他の鉢物類	生産量	千鉢	施設面積	m ²
花壇用苗もの類	生産量	千本	施設面積	m ²
茶	生産量	t	作付面積	a
なたね	生産量	t	作付面積	a
てんさい	生産量	t	作付面積	a
さとうきび	生産量	t	作付面積	a
こんにゃくいも	生産量	t	作付面積	a
い	生産量	t	作付面積	a
葉たばこ	生産量	t	作付面積	a
その他工芸農作物	生産量	t	作付面積	a
乾しいたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン
生しいたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン
なめこ	生産量	t	菌床数	本・ビン
えのきたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン

ひらたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン
ぶなしめじ	生産量	t	菌床数	本・ビン
まいたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン
まつたけ	生産量	t	菌床数	本・ビン
マッシュルーム	生産量	t	菌床数	本・ビン
その他きのこ類	生産量	t	菌床数	本・ビン
もやし	生産量	t	-	-
種苗	生産量	千本	施設面積	m ²
その他農産物(耕種)	生産量	t	作付面積	a
繭	収繭量	t	掃立卵量	箱
生乳(牛)	生産量	t	成牛頭数	頭
生乳(牛以外)	生産量	t	飼養頭数	頭
子牛(肉用種)	出荷頭数	頭	繁殖雌牛	頭
子牛(乳用種、搾乳)	出荷頭数	頭	繁殖雌牛	頭
子牛(乳用種、肥育)	出荷頭数	頭	繁殖雌牛	頭
子牛(交雑種)	出荷頭数	頭	繁殖雌牛	頭
肥育牛(肉用種)	出荷頭数	頭	肥育牛頭数	頭
肥育牛(乳用種)	出荷頭数	頭	肥育牛頭数	頭
肥育牛(交雑種)	出荷頭数	頭	肥育牛頭数	頭
牛肉	-	-	-	-
子豚	出荷頭数	頭	繁殖雌豚	母豚
肥育豚	出荷頭数	頭	繁殖雌豚	母豚
子取り用めす豚	出荷頭数	頭	繁殖雌豚	母豚
種おす豚	出荷頭数	頭	繁殖雌豚	母豚
豚肉	-	-	-	-
鶏(採卵めすひな)	出荷羽数	千羽	成鶏	
鶏(ブロイラーひな)	出荷羽数	千羽	成鶏	
鶏(肉用)	出荷羽数	千羽	成鶏	
種鶏(採卵用)	出荷羽数	千羽	成鶏	
種鶏(ブロイラー用)	出荷羽数	千羽	成鶏	
鶏肉	-	-	-	-
馬(肉用)	出荷頭数	頭	-	-
軽種馬	出荷頭数	頭	-	-
馬肉	-	-	-	-
実験動物(生体)	出荷頭羽数	頭羽	-	-
実験動物(生体以外)	出荷重量	t	-	-
その他哺乳類・家禽	出荷頭羽数	頭羽	-	-
その他肉類	-	-	-	-
鶏卵	生産量	t	-	-
その他卵	生産量	t	-	-
はちみつ	生産量	t	-	-
その他畜産物	生産量	t	-	-
その他				